

0508  
0507  
0506

全般概要		第一方面軍第三軍 第七九師團		部隊名 步兵第二一九〇連隊		通稱 號 奏二二一五二		郵便所名	
轉入 十九年以降		轉出 十九年以降		編制人員		別隊		隊長名 (内は先代を示す)	
隊中八第		隊中七第		部本隊大三第		隊小砲兵歩二第		開人 戰時 平時	
中尉 山崎 市晃		中尉 長谷川 善太郎		大尉 米山 廣二 副官 吉本 宗一				駐屯地	
中尉 茂多								戰鬥間の状況及損耗	
								終戦後の人員變動	
								作業大隊より 入ソの變動	
								入ソ人員 隊別計	
								滿洲殘留	
								收	

歩兵第二九〇連隊

通稱號奏二一一五二

郵便所名

隊長名 (内は先代を示す)	關人		駐屯地	戰鬥間の狀況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入ソノ迄の變動		滿洲残留	收容所		歸還人員		狀況不明者數
	戰時	平時				隊別	計		收容所名	所人員	死亡	滿洲ソ領より	
大尉 米山 廣二 副官 吉本 宗一													
中尉 長谷川 善太郎													
中尉 山崎 市晃													
中尉 波多													

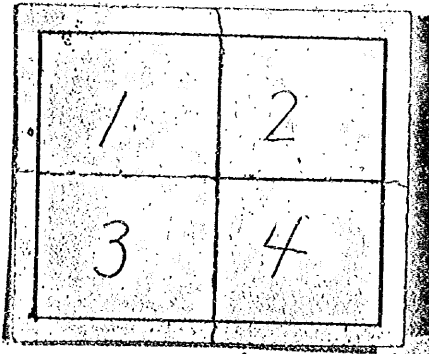




0509

2904

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3判以上のため
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	







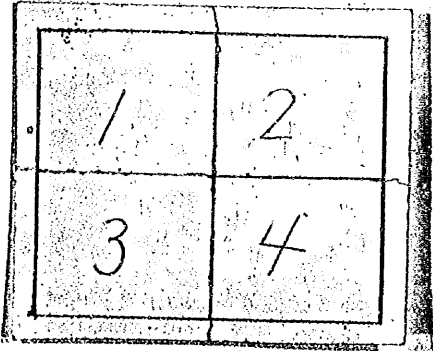




0514

290 ✓

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	



少兵第二九一連隊

通稱號奏二一一一五四

郵便所名

隊長名 (内は先代を示す)	開人 戦時	駐屯地		戦闘間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ迄の變動	入ソ人員		満洲残留	收容所		歸還人員		状況不明者数
		平時	戦時				隊別	計		長	死亡	満洲より	ソ領より	
大佐 杉山 香也 大尉 山田 武男 少尉 渡邊 誠手		南	羅	源 慶	慶源に在りて激戦方面より進入する敵を馬乳山前部にて攻撃 八、一九、兩日にて武装解除	九、一、間島にて五大隊長中尉向野保第(二九)師團推進大隊主力(編成)内に在り				クラマキ ハバロフスク				
大尉 千田 喜勝				嶺霧雲										
中尉 田澤與之助					一ヶ小隊を警戒のため慶源方面に出す									
中尉 安田 寅雄					一ヶ小隊警戒のため慶源方面に出す									
尉 赤星喜久雄					一ヶ小隊は馬乳山にて激戦全滅、第二小隊第三小隊は激戦なし、大隊本部は敵八、二〇、四日迄に激戦中	間島に於て第一六大隊編成								



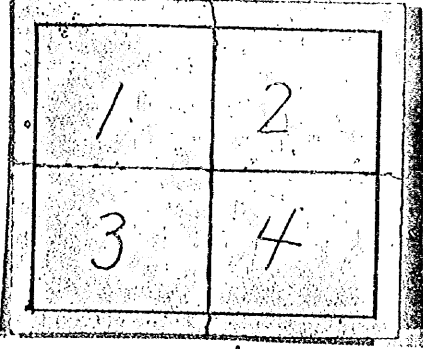
隊中銃關機一第	隊中三第	隊中二第	隊中一第	部本隊大一第	部本隊連
中尉 藤川 善海	中尉 赤星喜久雄	中尉 安田 寅雄	中尉 田澤與之助	大尉 千田 喜勝	大佐 杉山 香也 大尉 山田 武男 少尉 渡邊
					南 羅
				嶺霧雲	源 隆
	一ヶ小隊は馬乳山にて戦ふが、第二小隊第三小隊は戦ふなし、大隊本部は八、二〇、四〇、四二に於て奮戦す	一ヶ小隊警戒のため慶源方面に出す	一ヶ小隊を警戒のため慶源方面に出す		慶源に在りて慶源方面より進入する敵を先田方面にて攻撃 八、一九、四二にて奮戦す
	間島に於て第一六大隊警戒				九、一、四二にて五大隊 中尉 渡邊 守 二九四四連隊大隊長カ 中尉 渡邊 守
					クラムキ ハニフスナ



0519

29/11

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0522  
0523

全般概要		第一方面軍第三軍 第七九師團		部隊名 步兵第二九一連隊		通稱號 奏二一一五四		郵便所名	
轉入 十九年以降		轉出 十九年以降		人員編制		戰鬥間の状況及損耗		終戦後の人員變動	
別隊		隊長名 (内は先代を示す)		開入 戦時		駐屯地		作業大隊より 入ソ迄の變動	
第一歩兵砲小队		中尉 小國東三郎		開入 平時		山明月		二〇、九、一七、全作作業 第五大隊(長千田大尉) 連隊一クラスキ コマンダースク	
第二大隊本部		大尉 田村 幹男		開入 戦時		山明月		再校及兵は分離され千田大隊以下約一五名 調成附近に死傷調査中報告	
第四中队		中尉 小野 長生 (戦死) 代理 少尉 三輪寛太郎 (戦死)		開入 戦時		山明月		八、一四、戦線後進地にて戦平、中隊長以下殆んど全滅にひんす(戦死一〇〇名) 連員と第五中隊西本見習士官以下は合流し 進軍路にて敵戦車と遭遇し激戦せしむる日 的を以つて移動し戦平す 八月一七日迄戦死約三〇名 八月一七日二〇日間の間に於て突撃解除	
第五中队		中尉 林 孝 見士 西本(戦死)		開入 戦時		山明月		聯隊本部の増援差出人員殆んど全滅に墮す	
滿洲殘留		收		空		所		所	

第二九一連隊

通稱號 奏二一一五四

郵便所名

戦闘間の状況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より入ソ迄の變動	入ソ人員	満洲残留	收容所	死亡	満洲より領計	状況不明者数
<p>雲霧嶺地附近に於て戦斗す 八、一九、團們に於て武装解除</p>	<p>八、一四、雲霧嶺地にて戦斗、中隊長以下殆んど全滅にひんす(戦死一〇〇名) 殘員と第五中隊西本見習士官以下は合流し雄基嶺にて敵戦車と遭遇し激戦をしいる目的を以つて移動し戦斗す 八月十七日迄戦死約三〇名 八月十七日二〇日團們にて武装解除</p>	<p>二〇、九、一七、金澤作業第五大隊(長千田大尉)環巻トラスキー、コムンモリスカ</p>	<p>將校及兵は分離され千田大尉以下約一五名 環霧附近に死體捜査中收容</p>	<p>山明月</p>	<p>聯隊本部の増援差出人員殆んど全滅に瀕す</p>	<p>戦闘間の状況及損耗</p>	<p>戦闘間の状況及損耗</p>	<p>戦闘間の状況及損耗</p>

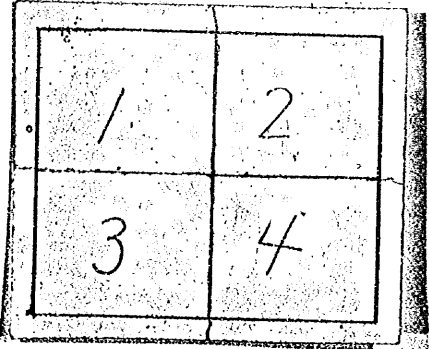
隊中銃關機二第	隊中六第	隊中五第	隊中四第	部本隊大二第	隊小砲兵歩一第
中尉 幸田 宏	中尉 本田 憲志	中尉 林 孝 見士 西本(戦死)	代理 中尉 小野 長生(戦死) 少尉 三輪寛太郎(戦死)	大尉 田村 幹男	
				山明月	
群島嶺地附近に於て戦死す 六、一九、隨行にて武装解除		聯隊本部の増援を出入員神んご全滅に類す	八、一四、雲霧嶺地にて戦死、中隊長以下殆んど全滅にひんす(戦死一〇〇名) 班員と第五中隊西本見習士官以下は合法し雄基河にて戦車と遭渡し激戦せしむる目的を以て移動し戦死す 八月一七日迄戦死約三〇名 八月一七日二〇日隨行にて武装解除	雲霧嶺地附近に於て戦死す 八、一九、隨行にて武装解除	
			將校及兵は分離され千田大尉以下約一五名 遺棄附近に死體捜査中收容		
			二〇、九、一七、金澤作業 第五大隊(長千田大尉) 遺棄一クラスキー コムンモリスク		



0524

291c

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	



0525  
0526  
0527  
0528

全般概要					第一方面軍第三軍 第七九師團		部隊名		步兵第二九一連隊		通稱號		奏二二一一五四		郵便所名										
第三大隊は古茂山にて陣地構築 其の後馬乳山方面より主力と分離す					轉入 十九年以降		轉出 十九年以降		員人制編		別隊		隊長名 ( )内は先代を示す		戰鬥間の狀況及損耗		終戦後の人員變動		作業大隊より 入「ソ」迄の變動		入「ソ」人員 隊別計		滿洲殘留		
隊中八第		隊中七第		部本隊大三第		隊小砲兵歩二第																			
中尉 森 武明		中尉 高澤 浩平		大尉 池本 春光										馬乳山附近にて戰鬥若干死傷者を出す		古茂山附近にて陣地構築中									
								戰時		戰時		戰時													
								平時		平時		平時													
								關人		駐屯地		駐屯地													



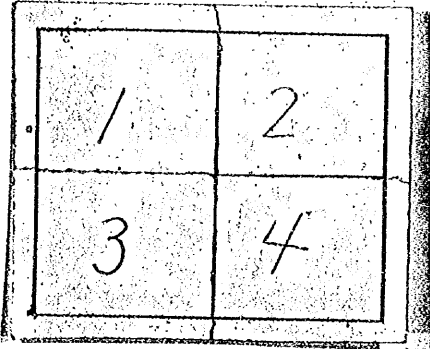




0529

291 ✓

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0531  
0532  
0533

					全般概要	属所	
					轉入 十九年以降	第一方面軍第三軍 第七九師團	
					轉出 十九年以降	部隊名	
20. 2. 6 3544					員人制編	步兵第二九一連隊	
隊中砲兵歩	隊中信通	隊中業作	隊小砲兵歩三第	別隊	隊長名 ( )内は先代を示す	通稱號	
		中尉 關澤規矩 1少尉 渡邊 2見士 平田英親			關入 戦時 人員	奏二一一一五四	
		山乳馬			駐屯地	郵便所名	
	山乳馬	山乳馬			戦斗間の状況及損耗		
		關渡馬乳山方面にあり築條中戦斗 一ヶ分隊のみ第一線に進出戦斗			終戦後の人員變動		
					作業大隊より 入「ソ」迄の變動		
					入「ソ」人員		
					除別計		
					滿洲殘留		

隊中砲兵歩	隊中通信	隊中業作	隊小砲兵歩三第	別隊
		中尉 關澤規矩 1少尉 渡邊 2見士 平田英親		隊長名 ( )内は先代を示す
				戦開人 時員
			山乳馬	駐屯地 平時
	山乳馬	山乳馬		戦時
			調成馬山方面にあり突撃中戦斗 一ヶ分隊のみ第一線に進出戦斗	戦斗間の状況及損耗
				終戦後の人員變動
				作業大隊より 入ソ迄の變動
				入ソ人員 隊別計
				満洲残留
				收容所名
				收容所 員所人
				死亡
				満洲より領計
				歸還人員
				状況不明者数

隊名 歩兵第二九一連隊

通稱號 奏二二一一五四

郵便所名



20. 2. 6  
3544

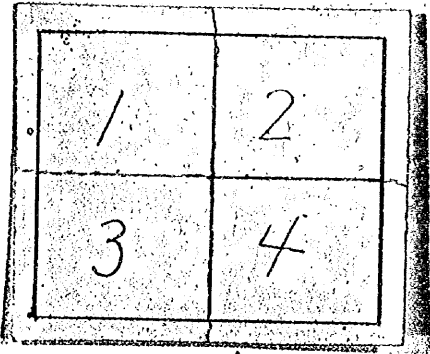
	隊中砲兵歩	隊中信通	隊中業作	隊小砲兵歩三第
			中尉 關澤規矩 1少尉 渡邊 2見士 平田英親	
			山乳馬	
		山乳馬	山乳馬	
			關澤規矩山方面にあり 一々分隊の第一隊に 平田英親	

	隊中砲兵歩	隊中信通	隊中業作	隊小砲兵歩三第
			中尉 關澤規矩 1 少尉 渡邊 2 見士 平田英親	
			山乳馬	
		山乳馬	山乳馬	
			副隊長山方面にあり榮彦中尉 一ヶ分隊のみ第一隊に連田中尉	

0534

2912

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0537  
0538

第一方面軍第三軍  
第七九師團

部隊名 騎兵第七九連隊

通稱號 奏二一一一五六

郵便所名

全般概要		轉入	轉出	人員編制	
二〇、三、一〇 經南にて編成 大甲、 陣地構築のため西上 八、一六、宮崎古茂山麓野 河津港に轉進中「ソ」 々古茂山に發進 八、一七、威遠北道西上 て武裝解除、宮崎收容所 病弱者は一月二日延吉 健康者は入「ソ」 二一、四、五 作業大隊編成約二〇〇名將 校兵は別行動詳細不明 四、六、古茂山出發、理奉 タラスキー經由 四、一二、ウネロシロン地 區に收容せらる		二〇、三、一〇 歩一、九、一〇 二〇、三、一〇 二〇、四、一五 野砲二、七 歩兵二、九 六 二〇、五、一五 野砲二、三 一、一、一三 二〇、六、三〇 召集一、三三	二〇、六、二四 歩一、九、一 山砲七、九 水上勤務六 二〇、七、一〇 第二裝甲列車 五 關東軍技術隊 三 二〇、七、三〇 一九、九、三〇 四九 一、三、七、五 一、三、七、四 一、三、七、三 一、三、七、二 一、三、七、一	672	
隊中二第	隊中一第	隊中部本	部本隊連	別隊	隊長名
中隊長 中尉 内藤 良雄 中尉 峰登 利治	少尉 人見誠一郎 少尉 伊知地親義		副官 中尉 小林正三郎	(内は先代を不す)	關人 戰時 駐屯地
			南 羅 專 富		戰鬥間の狀況及損耗
					終戦後の人員變動
					作業大隊より 入「ソ」迄の變動
					除別計
					滿洲殘留
					收





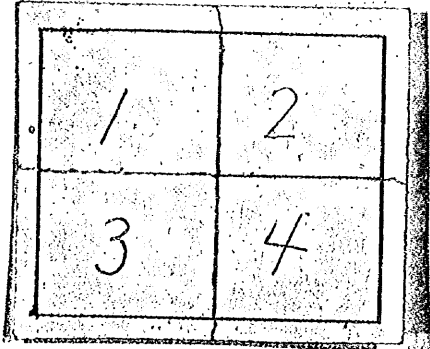




0539

+ 79

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	

0540  
0541  
0542  
0543

第一方面軍第三軍 第七九師團 部隊名 第七九師團制毒隊

通稱號 奏二一一六三

郵便所名

全般概要	二〇三月一〇日 樺南にて編成 六、下旬、樺南附近に移駐 開戦時南滿	轉入	轉出	編制人員	20. 2. 6 200	隊別	隊長名 (内は先代を示す) 中尉 佐々木富士夫 少尉 鈴木 (轉屬)	關入 戰時 人員	駐屯地	南陽	戰鬥間の狀況及損耗	終戦後の人員變動	作業大隊より 入ソ連の變動	入ソ連人員 隊別計	滿洲残留	收容 收容 名
	八、二、三、間島に收容 八、二七、樺南を除外作業第一大隊に入 九、上、ハロフスタ第七收容所 一〇、三、ハロフスタ											終戦三五名收容所移駐後迄				

九師團制毒隊

通稱號奏二一一六三

郵便所名

姓名 <small>木宮士夫                  (轉屬)                  代を不示す</small>	開人 戦時 職員	駐屯地 南陽	戰鬥間の状況及損耗	終戦後の人員變動 <small>師系三五名武裝解除後逃亡</small>	作業大隊より 入ソノ迄の變動	入ソノ人員 隊別計	滿洲殘留	收容所 名 ビヤゼンスカヤ	所入 死亡	歸還人員 滿洲ソノ領 計	状況不明 者數
--	----------------	-----------	-----------	---	-------------------	--------------	------	---------------------	----------	--------------------	------------



中尉 佐々木富士夫  
少尉 鈴木 (轉屬)

伊 國

陽 南

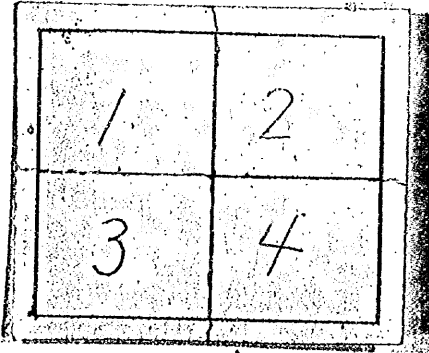
陸軍三五五五部隊

陸軍三五五五部隊

0544

新  
書  
部

# 分割撮影ターゲット

分割した 部分の 撮影順序	
分割撮影 した理由	A 3 判 以 上 の た め
上記のとおり分割撮影した事を証明する。	